

令和7年7月8日

令和7年度宮城県ブルーカーボン普及啓発業務に関する質問と回答

No.	質問	回答
1	それぞれの3種のイベントについて、前回実施の際にどのような周知、PRを実施されたかご教授ください。	これまでは主にプレスリリースや県のHP（県公式HPや宮城コーストプロジェクトのNote）、県のSNS（環境政策課のX(旧Twitter)）、今までのシンポジウム参加者のメーリングリストや、みやぎゼロカーボンチャレンジ2050県民会議のメーリングリストにより周知しました。 また、スクールでは仙台うみの杜水族館様のHPやSNSで周知いただいています。
2	シンポジウム（企業担当者対象）に関して。WEB配信を実施するにあたり、配信用機材と運営スタッフ確保は受注者が行うことになるのか？	お見込のとおりです。
3	セミナー（漁業関係者対象）に関して。WEB配信を実施するにあたり、配信用機材と運営スタッフ確保は受注者が行うことになるのか？	お見込のとおりです。
4	参加申込書（様式第2号）の「2・添付書類」というところに、企画提案書、宣誓書、経費内訳とあるが、募集要項の全体スケジュールでは、企画提案書（概算見積もり）の〆切は7/23となっています。参加申込書の締め切りは7/16となっていて、どちらが正しいのか？	記載ミスでした。参加申込書（様式第2号）の添付書類は宣誓書のみで、〆切は7/16となります。企画提案書の提出時に経費内訳（概算見積り）を添付いただき〆切は7/23となります。
5	質問4に付随して、様式第2号にある「事業経費参考内訳書」	同じものです。7/23までに企画提案書と合わせてご

	と募集要項・別紙２－４にある「概算見積書」というのは同じもの？別のもの？	提出いただけますと幸いです。
6	業務内容のうち、「当日の資料のとりまとめと参加者への配布」とありますがどのような作業を想定されていますでしょうか？当日会場にてお配りするイメージでよろしいか。	当日の資料のとりまとめとしては、次第（会の全体の流れ）の作成や、講師が作成した資料を受け取り、場合によっては全体の資料に合わせて講師へ確認の上、微修正等を想定しています。参加者への配布は、資料一式を現地参加者へは会場でお配りし、WEB 参加の方へはメール等で配布を想定しています。
7	各イベント３種それぞれの、過去の参加者数を教えてください(過去３～５年間ほど)	シンポジウムとセミナーは令和３年度から、スクールは令和４年度から開催しております。これまでに開催したイベントの参加者数は以下の通りです。 ①シンポジウム R3：61名、R4：160名、R5：84名、R6：96名 ②スクール R4：40名、R5：19名、R6：29名 ③セミナー R3：35名、R4：33名、R5：26名、R6：19名